

現代ビジネスを生き抜く3大財閥の生存戦略

# 『教養としての三菱・三井・住友』



Phoenix-Aichiオンライン教室 公式レポート

# 取引先のビール銘柄、 偶然選んでいませんか？

「三菱系なら麒麟、三井系ならサッポロ、  
住友系ならアサヒ」。  
これは単なる都市伝説ではなく、  
日本経済の頂点に君臨する巨大グループの  
「暗黙の作法」のリアルです。

銀行、商社、インフラから宇宙開発まで。  
現代のビジネス構造（見えない地図）を  
理解するためには、戦後解体されたはずの  
「旧3大財閥」の実像を知る必要があります。



# 日本経済を読み解く「5つのマスターキー」



## 財閥

家族・同族支配のもと、多角的に主要産業を牛耳った巨大企業集団。



## 財閥解体

戦後GHQが断行した経済民主化政策。持株会社を解散させ資本を強制切断。



## 官商一体

国家戦略（富国強兵など）と民間ビジネスが密接に結びつき成長する形態。



## 番頭政治

オーナーではなく、優秀な実務家（プロ経営者）が合議で合理的に経営する仕組み。



## 浮利

地道な努力を伴わない投機的な利益やあぶく銭。最も厳しく戒められる概念。

# 組織の三菱 | 原点：一人のカリスマと「官商一体」



## 起点：岩崎弥太郎

極貧から這い上がり  
「三菱商会」を設立。

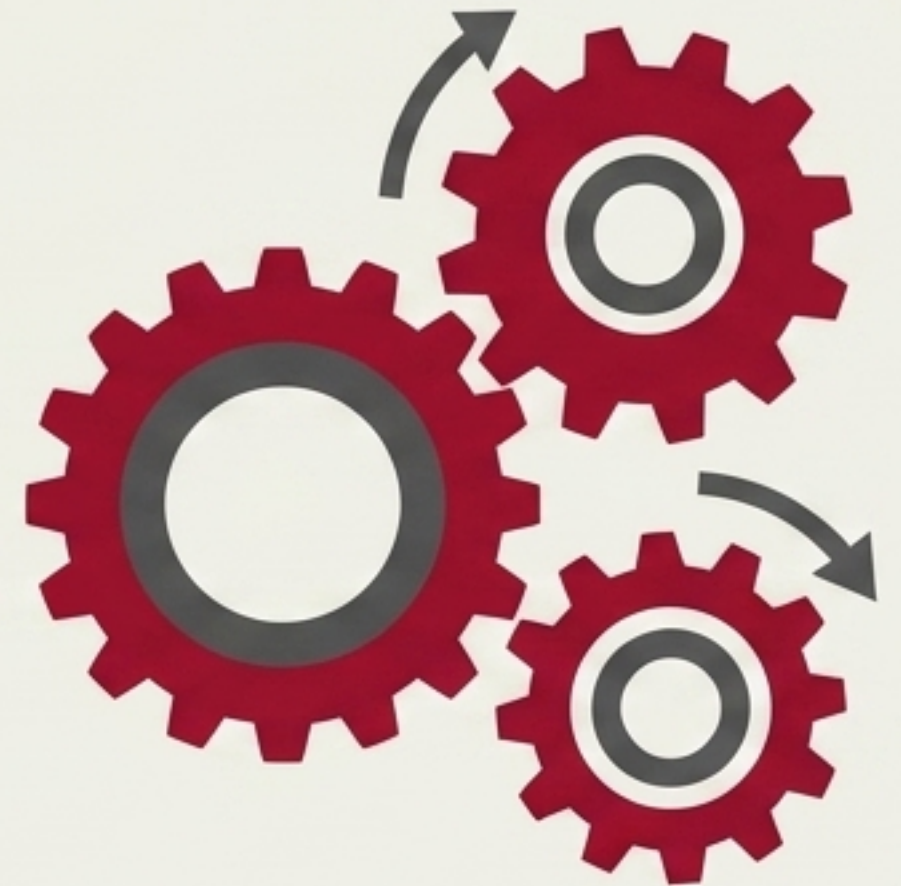


官商一体



## 起爆剤（官商一体）

明治政府の最大の危機「西南戦争」において、軍需物資の輸送を一手に引き受ける。



## 結果

国家からの莫大な恩賞と特権。  
これを元手に鉱業、造船、銀行など近代国家インフラを独占。

# 三菱のDNA | 鉄の結束「三綱領」と緩やかな連合

Pillars (三綱領) : 現代も全ての経営判断の基準。



**所期奉公 :**  
事業を通じて  
国家・社会の公の  
利益に貢献する。

**処事光明 :**  
フェアプレーの  
精神で、公明正大  
に行動する。

**立業貿易 :**  
グローバルな視野  
で、貿易を通じて  
世界に寄与する。

三菱金曜会



GHQによる完全解体後、1954年に発足。  
資本関係で縛らなくとも、有事には一瞬で一枚岩になる  
独自の「縦の系列による連合体」。

# 現代の象徴：三菱商事（事業投資型商社への進化）

Before（トレーディング）



売り手と買い手を仲介し  
手数料を稼ぐ伝統的モデル。

After（事業投資型商社へ）



自ら資金とエリート人材を投入し、  
企業そのものをバリューアップさせる。

単に「商事」と呼べば「三菱商事」を指す圧倒的存在感。  
地球の裏側の資源開発から宇宙ビジネスまで、国家インフラを背負う規模感。

# 人の三井 | 原点：常識を覆す「越後屋」イノベーション

## 当時の常識

- ・ 盆と暮れの年2回「ツケ払い」。
- ・ 代金回収リスクが高く、価格に多額の上乗せ（庶民には買えない高価格）。



## 1673年 三井高利の革命

- 「現金安売掛値なし（その場で現金払いなら限界まで安く売る）」。
- ・ ディスカウントストアやLCCの原型となる世界初のシステムを開発。



顧客目線に立ち、業界の常識を再発明する。これが三井の「革新の精神」の産声。

# 三井のDNA | 「番頭政治」と自由連合



## Key Concept 1 (番頭政治)

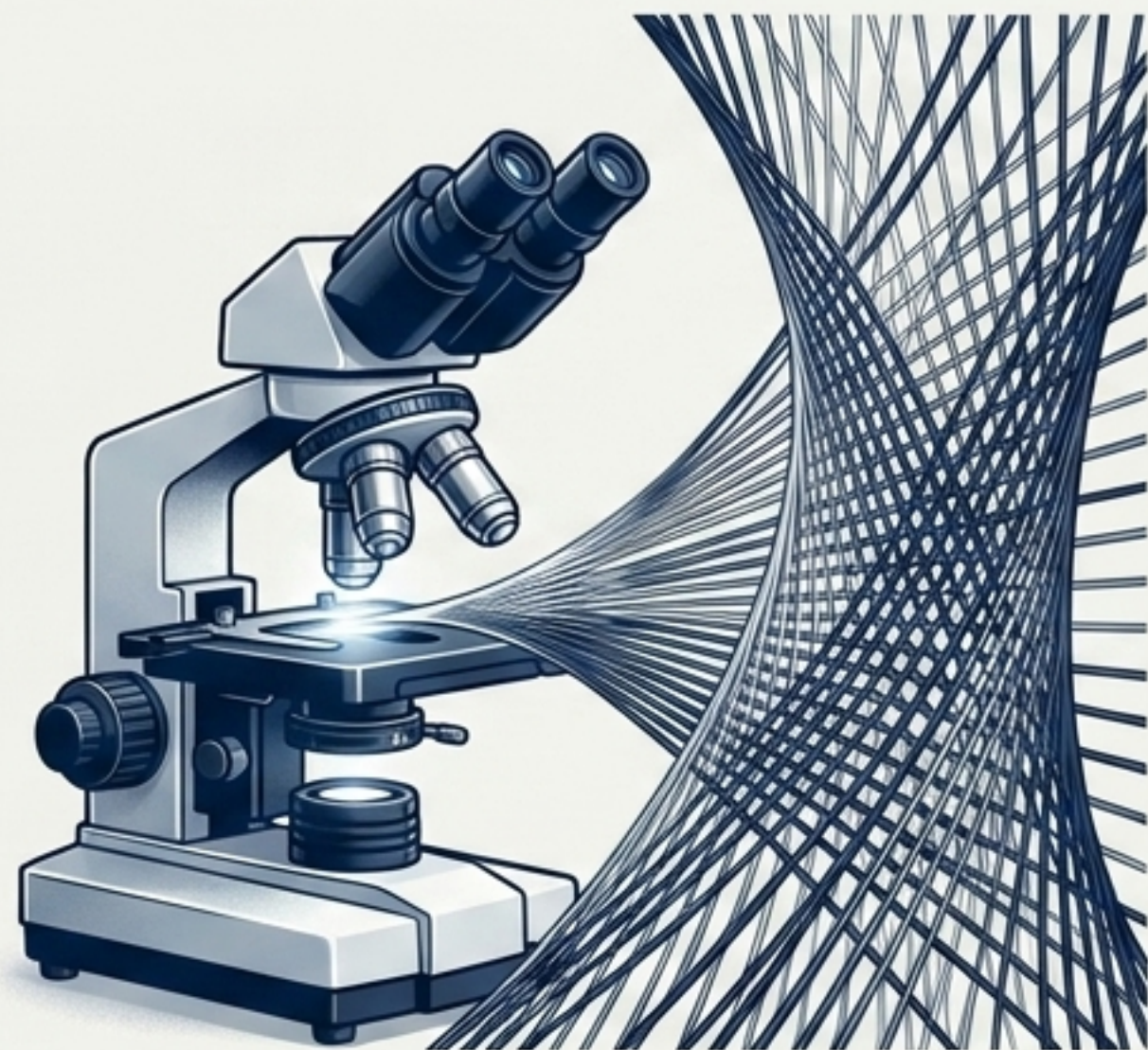
特定のカリスマ一族（オーナー）のワンマン経営ではなく、実務に精通した優秀なプロ経営者たちが合議によって合理的に意思決定を行うシステム。



## Key Concept 2 (自由連合)

戦後の解体時も、各事業会社（三井物産、東レなど）は単体で世界と戦える実力を持っていた。「統制」ではなく、互いの独立性を認め合う風通しの良さが強み。

# 現代の象徴：東レと三井住友銀行が示す「超・合理主義」



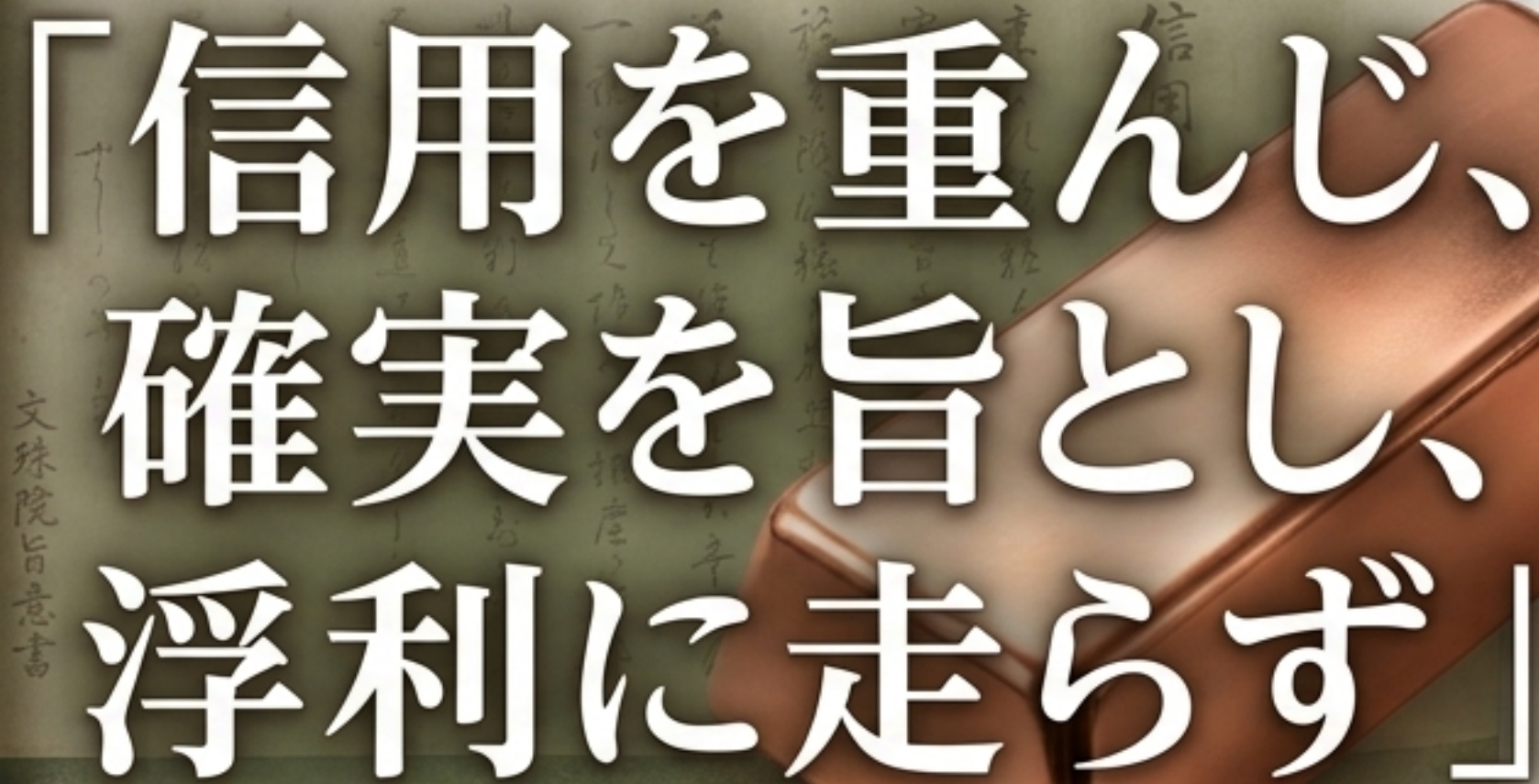
## 東レ：技術への執念

斜陽産業でもリストラせず研究開発の灯を守り抜いた。  
極限の高分子技術が生んだ炭素繊維は世界シェア首位。  
グループに過度に依存しない「一匹狼的な気風」。



## 三井住友銀行：損得のリアリズム

2000年代の金融再編時、旧三井銀行は伝統のプライド  
を捨て、最大のライバルである住友系との合併を決断。  
「名前よりグローバルで生き残る実利」を最優先した。



「信用を重んじ、  
確実を旨とし、  
浮利に走らず」

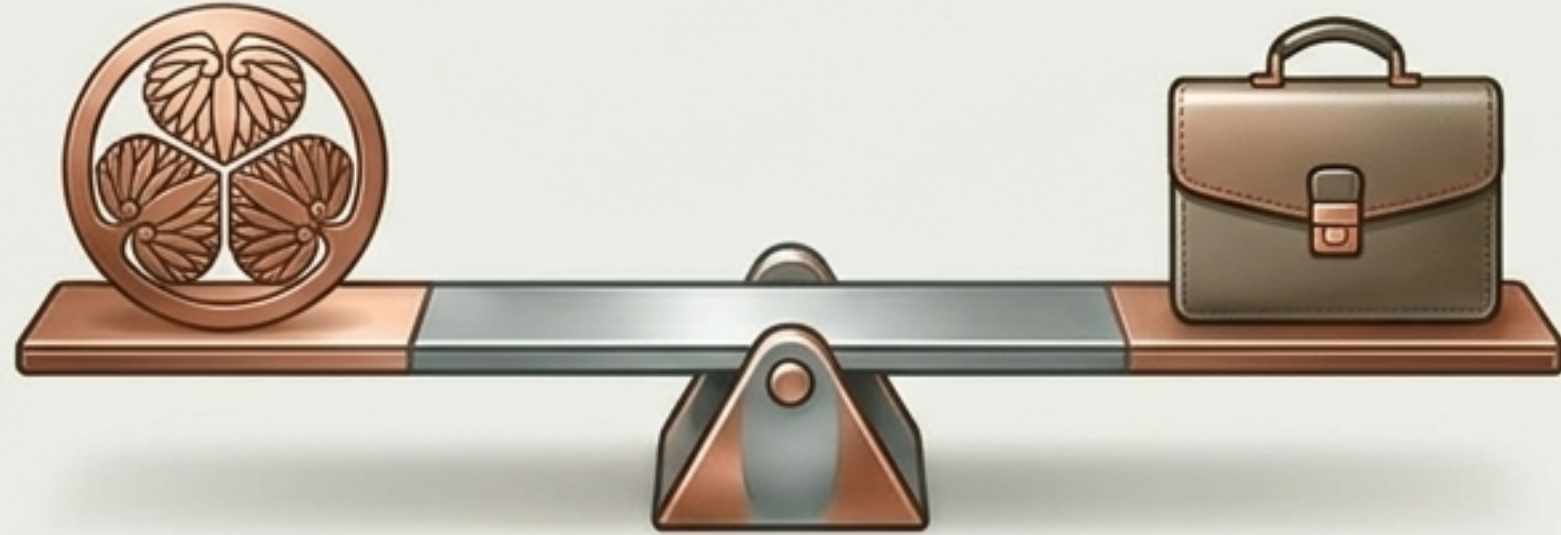
文殊院旨意書

1615年頃: 元僧侶の住友政友が記した道德書『文殊院旨意書』。  
目先の投機(浮利)を徹底排除し、誠実さを追求。

1691年: 世界最高峰の産出量を誇る  
「別子銅山」の経営権獲得。

住友にとってビジネスとは、  
一時の流行ではなく  
「数百年続く持続可能性」  
そのものである。

# 住友のDNA | 「所有と経営の分離」と鉄の結束



## Governance Revolution

総支配人・広瀬幸平による改革。「君臨すれども統治せず」の伝統を作り、プロ経営者が絶対的な家訓に則り客観的に経営する仕組みを確立。



## The First ESG

150年前の別子銅山で、最新技術の導入と同時に、労働者のための社宅・学校・病院など生活インフラを全て会社負担で整備。

## Network (白水会)

3大財閥の中で最も結束が強固。身内の絆を重視する関西商商人としてのプロフェッショナルリズム。

# 現代の象徴：住友林業（究極のサステナブル企業）

## The Crisis

別子銅山の製錬のため樹木を伐採し  
尽くし、四国の山々が荒廃。

## The Philosophy (国土報恩)













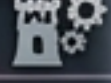
















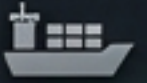






「自然から富を奪うだけでなく、それ以上の緑を国に返さなければならない」。当時の経営陣が猛省し、大規模な「大造林計画」を実行。

## The Present

切ったら植える、植えたら育てる「保続林業」の原点。現在では生物多様性を保護しながら世界中で活躍する、グループ随一の超高収益企業。



# 一目で本質を見抜く！3大財閥「徹底比較マトリクス」

	三菱（組織）	三井（人）	住友（信用）
創業者／原点 	岩崎弥太郎 	三井高利 	住友政友  
根本的な経営理念 	「三綱領」 	顧客第一・革新精神  	「浮利に走らず」 
組織の風土・特徴 	官商一体・鉄の組織力  	番頭政治・自由連合  	所有と経営の分離・プロ意識  
グループ社長会 	三菱金曜会 	三井月曜会 	住友白水会 
現代の中核企業 	三菱商事、三菱UFJ、三菱重工   	三井物産、三井不動産、東レ    	住友商事、三井住友銀行、住友林業   
指定ビール銘柄 	麒麟 	サッポロ 	アサヒ 

# 核心のインサイト：形は壊せても、魂（DNA）は壊せない



Visible Layer（水面上・破壊されたもの）  
持株会社、資本関係、一族の支配権。  
（GHQによって粉々に粉砕）

Invisible Layer（水面下・存続したもの）

- ・社会に尽くす組織力（三菱）
- ・常識を疑うイノベーション（三井）
- ・浮利を追わない絶対の信用（住友）

## Core Message

普通なら消え去る絶望的壊滅から蘇った理由。それは、複雑な理論ではなく、「圧倒的にシンプルで、真っ直ぐな1行の哲学」が社員の血肉として生き続けていたから。

# あなた自身のキャリアには、 絶対にブレない 「哲学」があるか？

「哲学なき利潤は、ただの強欲である。  
哲学ある利潤こそが、文明を創る。」

激動の時代。一過性のテクニックや目先の利益（浮利）を追う  
流行に流されるのは終わりにしましょう。

300年の風雪を耐え抜いた彼らのように、一生モノの「思考力」  
と「教養」という精神的支柱を手に入れませんか。

 Phoenix-Aichiオンライン教室

ビジネスの戦場で勝ち残るための本質的な  
ロジカルシンキングと教養を指導していま  
す。



[URL\_PLACEHOLDER]